



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「世を照らす光となろう」

アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ（賢者）にする」

西日本区理事主題 「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」

中部部長主題 「前へ！声を掛け合い！」

クラブ会長主題 「一つ一つの例会を大切にしよう」

2013年4月

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

会 長	小塚 英史	副 会 長	小林 滋記	書 記	杉山 弘時
会 計	森本 征夫	直前会長	浅井 昭和	連絡主事	中井 信幸



### 今月の聖句

お与えになる賞を得るために、目標を目指してひたすら走ることです。  
フィリピの信徒への手紙3章14節

## 4月例会案内

### 第一例会

日 時：4月11日(木) 19:00～21:00  
場 所：南山YMCA

「お花見例会」 入会式、転入会式

4月は例年お花見例会ですが、今年は異常にさくらが早く、例会当日にはもう花は散ってしまっているかもしれません。でも花よりもっと素晴らしいことが都築正和君の入会式です。都築君はYMCA OBで、若い頃南山クラブに在籍し、会長も経験した即戦力の人材です。さらに加藤園長の南山クラブへの転入会式の日でもあります。我がクラブも久しぶりの2桁のメンバー数になって新しい4月が迎えられます。食事の関係もあり、出席連絡を、小林君又は、中井君までお願いします。

### 第二例会

日 時：4月18日(木) 19:00～21:00  
場 所：南山YMCA

議 題：1. 5月例会プログラム  
2. その他

### 中井ワイズメンのイクメン日記

3月18日に西宮市の妻の実家に妻と娘を迎えに行って名古屋に戻ってきました。チャイルドシートの中でもすやすやと眠ったままで泣くこともなくスムーズに帰ってきました。家族3人の生活が始まって10日ですが、朝や夜に娘と過ごす時間は楽しいひと時なっています。妻からは「もっといっぱい声かけて…」「もっと一緒に遊んで…」など要求はありますが、だまって見ているだけでも幸せな時間です。今までは授乳とおむつ替えの時しか泣かなかったのに、遊んでほしい時や、抱っこしてほしいときも泣いたり要求も多くなってきています。それも成長の1つかなあと感じています。



3月報告	在籍9名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		9名	7名	0名	100%

YMCAで色々な子どもたちを指導したり、見たりしてきた中で「どんな娘になるのかなあ?」と案じてしまうのはまだ早いでしょうか???この前は、寝ているときにほっぺに、チューすると、手でその部分をこすられ、「偶然やろ」と思ってもう一回すると、またこすられてしまって、ショック…。「お父ちゃんなんか、くさい、汚い」と言われたいよう努力しないとはいけません。これからまだまだ長い育児です。

### 3月第一例会報告

日 時：3月14日（日）19：00～  
場 所：南山YMCA  
出 席：荒川、浅井、小林、近藤、杉山、中井  
深尾、森本  
ゲスト 都築

3月第一例会は、「愛泉館」の熊沢さんを講師を招いて久しぶりの「卓話」で、介護の問題、介護施設等について興味あるお話を伺いました。介護の問題は身近でありながら、あまり知らないというより目を逸らそうとしている問題です。介護をする側、される側の如何を問わず、何らかの形で必ず直面せざるを得ない問題を分かりやすく解説して頂きました。

熊沢さんには以前にも同様の話を聞く機会がありました。今回は我々が確実に高齢になっているせいか、全員が熱心に耳を傾け、具体的な質疑が飛び交って盛り上がり、例会風景の写真撮影を忘れてしまう位でした。この問題は今後も機会を見つけ、継続して取り上げたい問題です。熊沢さんありがとうございました。



### 2月第二例会報告

日 時：3月18日（木）19：00～  
場 所：南山YMCA  
出 席：浅井、荒川、小林、近藤、杉山、中井、森本

評議会準備のため、曜日を変更し3月18日（月）に南山YMCAで行われました。評議会資料の整理、封筒入れ、会議次第の確認等を行いました。印刷などは杉山書記のお骨折りで、16日に代官町で印刷済みでした。

### 第二回中部評議会報告

3月20日（春分の日）名古屋YMCA代官町会館会議室にて第二回中部評議会が開催されました。南山クラブからは荒川部長、杉山部書記、小林部会計、小塚会長、近藤広報事業主査、荒川メネット事業主査が評議員として、森本メンがお目付け役兼オブザーバーとして出席しました。

評議会では、以下の議案が審議され、承認されました。

1. 今年度前期事業報告 部報第2報参照
2. 次期中部部長及び次期部会ホストの件  
部 長 平口 哲夫メン  
ホスト 金沢犀川クラブを承認
3. 次期中部役員の内
4. 次期中部部会の日時及び会場の件  
月日 8月31日（土）  
場所 金沢都ホテル を承認
5. 次々期部長及び部会ホストクラブの件  
次々期部長 大西 博昭メン  
ホスト 四日市クラブを承認
6. 中部部費改定の件  
現行 2千円／人・年を3千円に改定。



## STEP報告会

評議会の後、STEPの報告会を持ちました。

STEPは、西日本区の交流事業の重要項目であり、短期交換留学制度であり、若い人達に10週間位海外にて、色々な交流をし、経験を深め、さらにそれを糧に一層の飛躍をしてもらうプログラムです。今期は、四日市クラブの大西ワイズのコメントの大西慎一郎君がケニア、タンザニアで研修をし、色々な経験をしてくれた報告会です。YMCAとアフリカ、大西君個人とアフリカ、日本とアフリカ等の問題を色々報告してくれました。これまでのSTEPではどちらかと言えばヨーロッパ、アメリカなどが多く、いわゆる開発途上国への留学はなかったのですが、あえてアフリカを選びよく研修され、よく準備された報告資料には感心しました。

(約50名参加)



## YYフォーラム

STEP報告会のあとYYフォーラムが開催されました。昨年とテーマは同じ「東日本大震災復興」でしたが、昨年よりもっと深みのある素晴らしい会でした。昨年は、具体的な行動面についてのプレゼンとか討論が多かったのですが、今年はそれに加え



精神面、心理面の話も多くそれだけ復興が進んでいないことを示しているように思われました。2年の歳月は現地と我々の感覚のずれをますます大きくしているようです。忘れていたわけではありませんが、緊迫感が薄れているのも事実でしょう。このフォーラムを通し改めてYMCA、ワイズの果たすべき役割を思いなおす機会となりました。仙台よりお出で頂いたYMCA、ワイズの皆さん遠いところ本当にご苦労様でした。またいろいろプレゼンいただきました皆さんご苦労さまでした。

(約90名参加)

## 鳩吹山の「カタクリの群生」

3月下旬ふらっと国道41号沿いにある「カタクリの群生」を見に可児市まで出かけました。鳩吹山の山頂までは45分程度ですが、空気の澄んだ日の眺望はすばらしいものです。以下はウィキペディアからの抜粋です。

標高313m。地元住民に里山として親しまれ、すぐ北側には木曾川が流れています。北斜面は急勾配の岩壁が多く、その岩の上からは日本ライン下りの観光船を見降ろすことができます。東側には木曾川の支流の可児川が流れ、山頂には三等三角点と休憩用のテーブルとベンチがなどあり、北側の展望がある平らな広い山頂はハイカーの絶好の休憩地となっています。その山頂からは美濃加茂市街地や、白山、北アルプス、御嶽山、中央アルプス、恵那山などの遠方の山々を見渡すことができます。可児市が遊歩道や休憩舎などの施設を整備し、四季を通じてハイキングに利用されており、遊歩道の入り口付近にはカタクリの群生があり、平成12年から「カタクリまつり」が開催されています。

荒川 記



## 会長連絡会報告

3月25日名古屋地区5クラブの会長連絡会が開かれました。西日本区大会の件、各クラブ現状報告等ありました。その中で、5月11日に陸前高田の市長さんをお招きして東別院会館で講演会を名古屋クラブ、グランパスクラブを中心に計画中です。出来る限り南山クラブも協力しましょう。また名古屋地区の合同例会の話がありました。中止してからももう何年にもなりますが、やはり必要ではないか、同じ名古屋にいて同じワイズメンズクラブの名のもとに活動していて顔も知らない、話もしたことが無いメンバーが多くなっているので一度再開したらどうかという話です。4月例会の折話題にしましょう。

## 農場だより

ビニールハウスの修復は未完成のままですが、3月になってからの温暖な気候のせいでしょうか、タマネギの苗が生長のスピードを増してきました。ジャガイモの芽も土を破って顔を出し始めました。サツマイモの収穫のあとほぼ休業状態だった畑ですが、春の訪れと共に再開に時期を迎えました。今月下旬にはいよいよ夏野菜の植え付けが始まります。



## YMCA報告

3月は年度末で、クラスの終了がありそのための報告書があり、スタッフも夜遅くまで準備に迫られる毎日でした。幼稚園も卒園式があり、3年間この幼稚園で育った子どもたちが卒園する時を迎えました。成長した子どもたちを見ていると「この子どもたちと一緒に私も南山YMCAに来たんだなあ」としみじみ思うことができました。でもまた卒園式が終わってすぐに年長さんだけのプログラムを行いました。リニューアルされた名古屋市科学館でのプラネタリウム見学やいちご狩りや野外料理や東山動物園などアクティブに活動しました。

春休みに入って、チャイルドケアに参加したお友だちもお出かけしたり、野外料理をしたり、昆虫館に出かけたり、イースターエッグ作りをして、いろいろなことを満喫できる日を過ごせました。

中井自身は白樺高原国際スキー場に44名の子どもたちを引率して行きました。晴天に恵まれて、スキー焼けして帰ってきました。子どもたちを初心者から上級者までグループを回って直接指導して、けっこうハードなキャンプになりました。年中から6年生までいて、正直全員が楽しめるキャンプができるか心配な面もありましたが、リーダーたちの頑張りで楽しいキャンプとなりました。子どもたちとの活動の中で私自身も生かされていることを感謝して、次年度も頑張っていきたいと思います。

## 例会出席表

		3 / 14 第 一 例 会	3 / 18 第 二 例 会	3 / 20 評 議 会
1	浅井 昭和	○		○
2	荒川 文門	○	○	○
3	小林 滋記	○	○	○
4	小塚 英史		○	○
5	近藤 豊	○	○	○
6	杉山 弘時	○	○	○
7	中井 信幸	○	○	
8	深尾 俊雄	○		
9	森本 征夫	○	○	○